

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団
平成23年度 事業計画

- | | |
|-----------------------|---|
| 1 平成23年度 目黒区文化ホール事業計画 | 1 |
| 2 平成23年度 目黒区美術館事業計画 | 8 |

平成 23 年度目黒区文化ホール事業計画

1 はじめに

目黒区芸術文化振興プランで示された文化ホールの使命、指定管理者制度の趣旨、新公益法人のスタートを踏まえ、より柔軟な発想をもとに施設の機能を最大限に発揮しながら効果的かつ効率的な運営を行う方針で事業を実施します。

また、目黒区の芸術文化施策推進の拠点のひとつとして「聴く・観る・知る・参加する・創造する・育てる」の視点から幅広い事業を展開するとともに、区民の多様な芸術文化創作活動を積極的に支援し、文化ホールの芸術文化活動を契機として、豊かで創造性のある区民文化の醸成と特色ある活力に満ちた地域づくりに寄与してまいります。

2 基本方針

- (1) 鑑賞事業については、多様な芸術文化の紹介を通じ、区民に優れた芸術文化に身近に接する機会を提供していきます。以上の方針に基づき、落語などの伝統芸能、ジャズ、海外オペラ、クラシックコンサート、ボサノバ等のライブ、合唱など幅広いジャンルにわたる事業を実施していきます。

特に平成 23 年度は、本ホールでは初めてのロジェ・ワグナー合唱団による公演、洛中洛外図屏風と音楽ワークショップを実施します。また、夏休みの子供たちに贈る海外舞台サーカス公演や英国女王陛下の軍楽隊公演、アン・サリーとショーロクラブのジョイントコンサートも実施します。

また、通常の演奏会ではなく身近なところで芸術文化を親しむ機会を提供するロビーコンサート（目黒区総合庁舎）、G Tホールでのクリスマスコンサート等、気楽に音楽を楽しめる機会と場を提供してまいります。

- (2) 地域の芸術文化活動支援事業については、多様な芸術文化活動団体を支援するとともに各団体と連携・協力関係を築きながら、「文化縁」を拡大していくことに努めます。

主なものは、区民交響楽団等や目黒クラシック音楽家協会の支援、童謡コンサート、ユネスコ平和コンサート、フレッシュ名曲コンサート及び子育て世代の支援事業、区民参加型のオペラを音楽大学と共催し実施します。

また、区民キャンパスプラザを活用し、アマチュアや若手アーティストの育成を図りながらホールと地域との結びつきを深めてまいります。

(3) 学習・練習事業については、音楽、演劇、ダンス、オペラなど様々なジャンルについて、入門、啓発、普及、レベルアップなどの基礎的な学習や練習を支援し、芸術文化活動の発展に寄与していくことを目指します。

主なものとして、パーシモンホールパレットプログラム（十代の子供たちを対象とした楽器、演劇、ダンスのワークショップ）を実施します。

また、日頃からホールに来られない子供たちや施設の方々（学校、障害者施設、高齢者施設）を対象に、現地にアーティストを派遣していく事業や、楽器に着目して、著名なアーティストによる楽器の解説と演奏会、また、オペラの理解力と普及を図るため、オペラのハイライト公演を行う入門企画等も引き続き実施します。

(4) 目黒区の特徴を生かし、区民に芸術文化に接し親しんでもらうための受託事業である「めぐろアートウィーク」や「目黒区文化祭」については、美術館と連携を図りながらの事業支援に取り組んでまいります。また、指定管理者の指定事業では、目黒区ゆかりの大島姉妹によるクラリネットとピアノのコンサート、めぐろで第九2011演奏会を実施します。

3 運営方針

(1) ホールの利用枠については、これまでの文化ホールの一般利用の実績や収益性・利用料金制を勘案し、財団利用は概ね大ホール20%、小ホール15%に留め運営していきます。

(2) 事業については、鑑賞事業中心から、区民や地域と連携して区民の参加型事業、子育て支援事業、次代を担う子供たちの育成・練習事業などの拡大を図りながら、区民や地域から文化を自発的に発信する力を育成して、めぐろ芸術文化振興プランが目指す「文化縁」を広げます。

(3) 極めて厳しい財政状況を踏まえ、事業実施に当たっては創意工夫による経費節減に努めるとともに、他団体の助成金、企業からの協賛金、広告料の獲得など収入の確保に努め収支状況の改善に積極的に取り組みます。

(4) 教育委員会、学校等と連携を図り、芸術性の高い音楽等を通じて豊かな感性を育てる事業の充実を図ります。

(5) アートウィーク事業、文化祭など目黒区との連携を図り、区民の幅広い芸術文化活動の支援に努めます。

平成23年度目黒区文化ホール事業計画

※名称(○:継続 ☆:新規(再演) ★:新規)

1 自主事業

(1) 鑑賞事業 (15事業 17公演)

(単位円)

主催 共催 の別	区分	事業・公演						事業費見込	収入見込			備考
		番号	時期	会場	名称	内容	公演数		公演事業収入	他団体補助 等	区補助金	
主催	夏の 子ども向 け	1	8月27日	大ホール	☆ レニングラード国立舞台 サーカス	夏休みの子どもたちに贈るサーカス 公演	2	3,920,000	3,520,000	0	400,000	
	伝統芸能	2	5月28日	小ホール	☆ 高橋竹童	日本の伝統芸能である「津軽三味線」 の公演。	1	729,000	630,000	0	99,000	
		3	1月	大ホール	○ 新春落語	新春恒例の落語の公演	1	3,000,000	2,661,000	0	339,000	
	アウト リーチ	4	未定	区役所	○ ロビーコンサート①②	目黒区総合庁舎ロビー(エントランス ホール)を利用した無料コンサート公 演	2	600,000	0	320,000	280,000	収益事業合計からの繰入額
	ゆったり ライブ シリーズ	5	未定	小ホール	○ 吉田慶子ライブ	ライブシリーズとして、人気ボサノヴァ シンガー吉田慶子によるライブ	1	955,900	465,500	0	490,400	
		6	未定	小ホール	○ 藤本一馬ライブ	ライブシリーズとして、オレンジペコー のギタリスト藤本一馬によるライブ	1	905,950	465,500	440,450	0	収益事業合計からの繰入額
		7	未定	大ホール	○ アン・サリー×ショーロクラ ブ	ライブシリーズとして、アン・サリー+ ショーロクラブのジョイントライブ。	1	3,472,960	3,072,960	0	400,000	
	アラカルト	8	12月	中目黒GTブ ラザホール	○ GTクリスマスコンサート	中目黒GTブラザホールを使用したク リスマス恒例のコンサート公演	1	604,000	204,000	0	400,000	
		9	1月	大ホール	○ ニューイヤーJAZZ2012	華やかな新春ジャズコンサート公演	1	6,207,900	4,702,900	0	1,505,000	
		10	11月	小ホール	★ 洛中洛外図屏風のイメージ コンサート	若手音楽家が、洛中洛外図屏風から インスピレーションを得て創作したコン サートとワークショップ	1	1,589,550	450,000	289,550	850,000	収益事業合計からの繰入額
主催小計		10					12	21,985,260	16,171,860	1,050,000	4,763,400	
共催	伝統芸能	11	7月	大ホール	○ 納涼寄席	夏恒例の納涼寄席の公演	1	194,140	192,840	0	1,300	
	オペラ	12	1月7日	大ホール	○ ウクライナ国立オデッサ・オ ペラ	ウクライナ国立オデッサ・オペラの引 越し公演	1	204,205	193,205	0	11,000	
	アラカルト	13	10月2日	大ホール	☆ 英国女王陛下の軍楽隊	バッキンガム宮殿でエリザベス女王の 警護にあたる近衛兵の軍楽隊	1	102,627	102,627	0	0	

主催 共催 の別	区分	事業・公演					事業費見込	収入見込			備考	
		番号	時期	会場	名称	内容		公演数	公演事業収入	他団体補助等		区補助金
共催	アラカルト	14	11月23日	大ホール	★ ロジェ・ワーグナー合唱団	プロの合唱団としてパイオニアである団体	1	82,102	82,102	0	0	
		15	未定	小ホール	★ コーコーヤ	新作を発表するコーコーヤのライブ	1	5,160	3,000	0	2,160	
共催小計		5					5	588,234	573,774	0	14,460	
次年度経費		1	0	0	次年度準備経費	次年度公演の準備経費として	0	1,945,000	0	395,000	1,550,000	収益事業合計からの繰入額
合計		15					17	24,518,494	16,745,634	1,445,000	6,327,860	

(2) 地域の芸術文化・支援事業 (22事業・30公演)

主催 共催 の別	区分	事業・公演					事業費見込	収入見込			備考	
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:新規(再演)★:新規)	内容		公演数	公演事業収入	他団体補助等		区補助金
主催	新進支援	1	10月	大ホール	○ めぐるの日コンサート	抽選により区民及び町会・自治会等を招待する「区民の日」のコンサート	1	1,400,000	0	0	1,400,000	
		2	10・11・12月	小ホール	○ 未来の音⑭⑮⑯	若手演奏家を区民に紹介し、育成する事業	3	2,100,000	700,000	0	1,400,000	
		3	未定	小ホール	○ フレッシュ名曲コンサートイベント	東京文化会館主催の「東京音楽コンクール」入賞者を起用する「フレッシュ名曲コンサート」の新進演奏家によるプレ公演	1	382,700	55,000	100,000	227,700	
		4	3月	大ホール	○ フレッシュ名曲コンサート	東京文化会館主催の「東京音楽コンクール」入賞者である新進演奏家とオーケストラとのコンサート公演	1	6,610,300	2,190,300	2,700,000	1,720,000	
	子育て支援	5	5月	小ホール	○ 親子参加型コンサート(親子でうたう日本の歌)	未就学児を持つ親に、身近にクラシック音楽を親子で聴ける場の提供をするコンサート	2	773,900	352,000	0	421,900	
		6	9月23日	小ホール	★ 子育て相談コンサート(ハッピー・ファミリー・コンサート)	未就学児を持つ親に、身近にクラシック音楽を親子で聴ける場の提供をするコンサート(出演:荒唐子)+医師による講演会	1	1,013,066	168,000	0	845,066	

主催 共催 の別	区分	事業・公演					事業費見込	収入見込			備考		
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:新規(再演)★: 新規)	内容		公演数	公演事業収入	他団体補助 等		区補助金	
主催	アラカルト	7	4月～3月	区民キャンパスプラザ	○ ブラザコンサート	めぐろ区民キャンパス内のプラザを利用したミニコンサート	4	706,542	0	0	706,542		
主催小計		7					13	12,986,508	3,465,300	2,800,000	6,721,208		
共催	新進支援	8	3月～4月	大ホール	○ 全国舞踊コンクール(予選・決選)	バレエ・舞踊・邦舞のコンクール(東京新聞)	1	1,000	0	0	1,000		
		9	6月	大ホール	○ 全国舞踊コンクール入賞者アンコール公演	バレエ・舞踊・邦舞のコンクール入賞者による公演(東京新聞)	1	1,000	1,000	0	0		
	団体支援	10	4月	大ホール	○ 東山オーケストラ演奏会	目黒区東山オーケストラによる演奏会	1	16,750	0	0	16,750		
		11	4月16日	大ホール	★ 親子のためのふれあいコンサート	自由が丘ロータリークラブを中心とした実行委員会形式による親子コンサート	1	5,000	5,000	0	0		
		12	6月5日・12月11日	大ホール	○ 目黒区民交響楽団演奏会①②	目黒区民交響楽団による演奏会	2	9,600	9,600	0	0		
		13	6月	大ホール	★ ヤマハ目黒吹奏楽団演奏会	ヤマハ目黒吹奏楽団による演奏会	1	12,000	0	0	12,000		
		14	6月～7月	中目黒GTプラザホール	○ 伝統文化 文楽に親しむ	(財)北野生涯教育振興会による伝統文化公演	2	0	0	0	0		
		15	7月	大ホール	○ 第9回パーシモンほたるまつり	都立大学商店街等主催の区民キャンパスで実施する地域イベント	1	30,000	0	0	30,000		
		16	10月～11月	大ホール	○ ユネスコ平和コンサート	目黒ユネスコ協会による演奏会	1	23,780	22,680	0	1,100		
		17	10月9日	大ホール	○ めぐる童謡コンサート	童謡・合唱等のコンサート	1	17,750	9,600	0	8,150		
		18	12月	中目黒GTプラザホール	○ GTアマービレコンサート	(株)中目黒GTによる演奏会	1	0	0	0	0		
		19	2月14日	中目黒GTプラザホール	○ 東京インターアーツパレタインコンサート	現代音楽と邦楽のコンサート	1	3,500	3,500	0	0		
		20	3月	大ホール	○ めぐるクラシックセレクション	区内のクラシック音楽家で組織された団体(目黒区クラシック音楽家協会)によるコンサート	1	5,000	3,500	0	1,500		
		21	2月	大ホール	☆ めぐるオペラプロムナード vol.2	東邦音楽大学との共同主催による歌劇「魔笛」の上演	2	269,100	248,880	0	20,220		
		障害者支援	22	1月～3月	小ホール	★ 身体で聴こう音楽会	聴覚障害者の方、地域の方を対象としたコンサート	1	0	0	0	0	

主催 共催 の別	区分	事業・公演					事業費見込	収入見込			備考	
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:新規(再演)★: 新規)	内容		公演数	公演事業収入	他団体補助 等		区補助金
共催小計		15					18	394,480	303,760	0	90,720	
合計		22					31	13,380,988	3,769,060	2,800,000	6,811,928	

(3) 学習・練習事業 (5事業 19公演)

主催 共催 の別	区分	事業・公演					事業費見込	収入見込			備考	
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:新規(再演)★: 新規)	内容		公演数	公演事業収入	他団体補助 等		区補助金
主催	レク チャー	1	5・6・7月	小ホール	○ これがオペラだⅦ①②③	オペラの解説とアリアで組み立てたハイライト公演(オペラ入門企画)	6	6,243,000	3,315,000	0	2,928,000	
		2	1・2・3月	小ホール	○ 楽器のひみつⅧ①②③	様々な楽器をテーマに、出演者による解説と演奏	3	2,717,600	1,376,000	0	1,341,600	
	ワークショップ	3	6～7月	小ホール	○ パーシモンパレットプログラム	夏のワークショップ(演劇、ダンス、楽器)	3	2,016,500	116,500	1,200,000	700,000	収益事業合計からの繰入額等
	アウト リーチ	4	5月～2月	小中学校 など	○ アウトリーチプログラム	区内小中学校等にアーティストが向き、子どもたち等との交流を実施	6	1,120,000	0	0	1,120,000	
	ワーク ショップ	5	8～6月	大・小ホール & 諸室	○ パーシモン弦楽アンサンブル	18～20年度実施のティーンズプログラムの中の弦楽の発展企画として実施	1	3,008,267	410,000	0	2,598,267	
合計		5					19	15,105,367	5,217,500	1,200,000	8,687,867	

合計 (42事業・67公演)

(単位円)

主催 共催 の別	区分	事業数	時期	会場	事業・公演	公演数	事業費見込	収入見込			備考
								公演事業収入	他団体補助 等	区補助金	
主催計(次年度経費含む)		22				44	52,022,135	24,854,660	5,445,000	21,722,475	
共催計		20				23	982,714	877,534	0	105,180	
合計		42				67	53,004,849	25,732,194	5,445,000	21,827,655	

2 受託事業

(1)芸術文化事業【区受託事業2事業、指定管理事業2事業】

①区受託事業(2事業/17公演)

主催 共催 の別	区分	事業・公演					事業費見込	収入見込			備考	
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:新規(再演)★: 新規)	内容		公演数	公演事業収入	他団体補助 等		区受託金
区 受託 事業	目黒区 文化祭	1	4月・10月 ～11月	めぐろパーシ モンホール、 区民セン ター、美術館 等	○ 第46回目黒区文化祭	日舞、合唱、民踊、エスペラント、華茶 道、邦楽、郷土、洋舞、詩吟、自主グ ループ、演劇、謡曲、民謡、音楽の各 団体による公演	15団 体	2,565,000	0	0	2,565,000	
	めぐろ アート ウィーク	2	11月～3月	めぐろパー シモンホー ル、美術館 等	○ めぐろアートウィーク	目黒区の特徴を活かしながら、芸術 文化活動を通して、人のつながりや豊 かなコミュニケーションの輪を広げて いくイベント	2	914,270	424,270	0	490,000	
合計		2					17	3,479,270	424,270	0	3,055,000	

②指定管理事業(2事業/2公演)

主催 共催 の別	区分	事業・公演					事業費見込	収入見込			備考	
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:新規(再演)★: 新規)	内容		公演数	公演事業収入	他団体補助 等		指定管理料
指定管理 事業		1	8月	大ホール	★ 大島姉妹&チャールズ・ナ イディックによるクラリネットコン サート	めぐろゆかりの演奏家シリーズで、ク ラリネットとピアノのコンサート	1	2,126,500	1,156,500	0	970,000	
		2	11月	大ホール	☆ めぐろで第九2011	広上淳一(指揮)、日本フィルハーモ ニー交響楽団と公募による区民等で 編成する合唱団の第九演奏会	1	8,737,865	5,819,000	100,000	2,818,865	
合計		2					2	10,864,365	6,975,500	100,000	3,788,865	

平成 23 年度目黒区美術館事業計画

1 はじめに

目黒区美術館は、目黒区における美術の振興を図り、教育及び文化の向上に資するために設置されています。この設置目的の実現のために、引き続き、指定管理者制度の趣旨を踏まえ、柔軟な発想のもとに、より効果的かつ効率的な美術館運営に努めます。

23 年度は、新指定期間 3 年目の中間の年度にあたります。また、新公益財団法人に移行する予定の年度でもあり、財団の運営が厳しく評価される年度です。

今後、指定管理者として、また新公益財団法人として、目黒区美術館を適切に運営していくため、23 年度の美術館事業については、地域の美術館として、区民等の多様な要望に応え、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、区民の芸術文化活動の支援すること、地域の芸術文化のさらなる発展向上に寄与することなどを目的に各事業の充実に努めます。

このような指針のもとに、全国的に高い評価を得てきた自主企画展や教育普及事業等については、これまでの実績を踏まえ、一層充実を図るとともに、区民に親しまれる美術館運営に努めます。

また、23 年度に予定されている芸術文化行政の教育委員会から区長部局への移行にとともなう新たな課題には柔軟に対応して参ります。

2 基本方針

(1) 展覧会事業

美術館事業の中核を占める展覧会は、①多くの区民が親しみやすい展覧会、②当館学芸員の調査研究に基づいた目黒区美術館ならではの特色ある展覧会を、1 つのジャンルに偏らないよう十分配慮しながら企画展示します。

企画にあたっては、他館等との共同企画や巡回展の活用などを図りながら、区民や他の美術愛好家の多様なニーズに応えることで、入館者の増を図ります。

以上の方針に基づき、23 年度は、自主企画展を 4 展、及び指定管理事業である「所蔵作品展」、「めぐろの子どもたち展」、計 6 展の展覧会を開催します。

6 つの展覧会を通じて、年間 5 万人の入館者を目指します。

(2) 教育普及事業

春、夏のワークショップをはじめ、展覧会の鑑賞を深めるため、展覧会に関連したワークショップ、ギャラリートツアー、講演会等を実施します。これらの教育普及事業の開催にあたっては教育委員会、学校等と連携をはかり多くの児童生徒の参加を図ります。

平成23年度 目黒区美術館展示事業計画

【自主事業】

(単位 円)

NO	展覧会名	期間(予定)	内 容	事業費見込	収入見込		
					観覧料等収入	その他	区補助金
1	原爆を視る 1945-1970	4/9(土)～ 5/29(日) 45日間	目黒区美術館の入り口のすぐ近く、アオギリと柿の木が植えられています。1945年8月6日広島市に、その3日後の8月9日長崎市に原子爆弾が投下されました。広島と長崎で被爆したそれぞれの木の種子を目黒区の被爆団体が貰い受け、1990年に目黒区民センターに植樹されました。これらの樹木の存在を通して、被爆された方々への思いを至らせずにいられません。1988年に開館した目黒区美術館の殆どの軌跡を見つめながら、アオギリと柿の木が語り続けてくれる被爆者への思いに対する一応答手段として、目黒区美術館では視覚芸術が原爆とどのように向き合ってきたかを問い直します。1995年にノーベル平和賞候補となった丸木位里・俊夫妻の『原爆の凶』、原爆の悲惨を直裁に伝えた土門拳の『ヒロシマ』や、東松照明の『長崎11:02』などの代表作のみならず、被爆地における地道な表現活動にもスポットをあてる予定です。	17,310,400	7,738,500	1,000,000	8,571,900
2	ラファエル前派から ウィリアム・モリスへ	6/4(土)～ 7/14(木) 35日間	19世紀イギリスでは、産業革命が進み近代化されたものの、精神性の喪失が叫ばれていました。当時のアカデミックな絵画を排し、初期ルネッサンスの素朴な自然観の絵画をめざして、ハント、ミレー、ロセッティらを中心とする青年画家たちは、1848年に「ラファエル前派」を結成しました。聖書、古代神話、中世物語に画想を得て制作を進め、後期にはモリス、バーン＝ジョーンズらが参加して象徴性や装飾性を強めました。本展は、この同盟の発足から終焉までを概観するだけでなく、モリス協会へと発展する流れをたどるものです。いわき市立美術館他3館で開催・巡回されます。	12,381,496	5,664,000	0	6,717,496
3	ワークショップ(夏)	7/23(土)～ 9/19(月・祝)	夏のワークショップ(夏の企画展に関連するワークショップ)	551,740	60,000	0	491,740
4	DOMA秋岡芳夫展 —モノへの思想と 関係のデザイン (仮称)	10/29(土) ～ 12/25(日) 50日間	秋岡芳夫(1920～1997)は、日本の工業デザイン草分けの一人であり、さまざまなデザイン思考のプロセスを多く提案してきました。東京高等工芸学校(現千葉大学)卒業後、初山滋に師事し童画や版画を制作し、多くの児童書の挿画に関わるなど、早くから造形的なセンスを世に表しました。その後、デザイナー集団「KAK」を立ち上げ、独特の方法論でラジオ、カメラ、バイクから学研の付録にいたるまでさまざまな工業デザインに関与します。生涯を通して提案し、かかわった仕事は幅広く、童画、写真、工業デザイン、工芸、道具の収集、執筆、教育に及びます。本展は、目黒区中町にある秋岡アトリエに眠る資料を調査研究することを基本とし、あわせて秋岡氏が収集した道具のコレクションなどで構成します。	14,229,848	7,490,000	0	6,739,848
5	目黒の新進作家 2012(仮称)	2/7(火)～ 4/1(日) 48日間	目黒区で生まれた、あるいは住んでいる、など何らかの形で目黒区と関わりのある若手作家を紹介します。現在、30～40代の作家たちは、日常生活の中で見つめた風景や、自分の抱える疑問などを出発点に作品を発表していますが、決してそれは社会の動きと無縁ではありません。今この時代にこの場所で何が出来るのかを探っている、現在進行形の作品を通して、私たちの生きている社会が照らし出されます。	8,194,824	1,680,000	0	6,514,824
6	ワークショップ(春)	同上	春のワークショップ(春の企画展に関連するワークショップ)	712,700	400,000	0	312,700
7	準備経費	—	24年度当初開催展覧会の準備経費	987,427	0	0	987,427
				54,368,435	23,032,500	1,000,000	30,335,935

【指定管理事業】

(単位 円)

NO	展覧会名	期間(予定)	内 容	事業費見込	収入見込		
					観覧料等収入	その他	指定管理料
1	「スケッチブックの使い方」展(仮称)	7/23(土)～ 9/19(月・祝) 51日間	当館で所蔵する資料から澤部清五郎のスケッチブック群と、作家遺族から調査の依頼を受けている小川千穂のスケッチブック群。ともに百冊以上の中から、十代から晩年までさまざまな試みや海外を含む旅の足跡を示すものなど、興味深い事例を選び展示します。そのままでは一冊につき見開き一つ以外の展示が困難なため、高精細な画像を撮影し、内容を「めくっていく」プログラムとして構成し、インスタレーションとしてまとめます。	7,170,696	1,897,500	0	5,273,196
2	めぐろの子どもたち展	1/14(土)～ 1/29(日) 14日間	目黒区立の幼稚園、小学校、中学校の子どもたちが、授業中に制作した図画工作・美術・書道などの作品を展示し、子どもたちの素直な目を通して発見した驚きや、美しいものを自己のものにしたいという意欲など、心の動きが豊かに表現された力作を紹介し、また、「米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画展」と「北京市崇文区の児童・生徒書画展」をギャラリーで同時開催します。	1,881,064	0	0	1,881,064
				9,051,760	1,897,500	0	7,154,260

< 共催事業 >

- 1) 目黒区写真美術協会展 平成23年4月12日(火)～17日(日)
- 2) 目黒区書作家協会展 平成23年5月25日(火)～29日(日)
- 3) 目黒区美術家協会展 平成23年6月21日(火)～26日(日)
- 4) 目黒区美芸作家協会展 平成24年3月28日(水)～4/1日(日)

< 協力事業～主催; 目黒区民作品展実行委員会 >

- ・区展(目黒区民作品展) 平成23年9月27日～10月9日

< 目黒区文化祭 >

- ・華茶道展 平成23年 4月7日(木)～ 4月10日(日)
- ・自主グループ展 平成23年10月18日(火)～10月23日(日)